

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		令和6年 7 月 19 日	
住所（法人にあっては，主たる事務所の所在地） 大阪市北区梅田3丁目3番5号		氏名（法人にあっては，名称及び代表名） 大和ハウス工業株式会社 常務執行役員本店長 浦川 竜哉	

京都市地球温暖化対策条例 ☐ 第49条第1項 ☒ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和4年 6 月 3 0 日		
工事完了予定年月日		令和6年 7 月 3 1 日		
建築物 の概要	名 称	(仮称) 下京区塩竈町 P J 新築工事		
	所 在 地	京都市下京区五条通堺町東入塩竈町 3 7 7 番 京都市下京区柳馬場通万寿寺下る柏屋町 3 4 7 番 1		
	構 造	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	階 数	地 上 1 1 階 地 下 階
	敷 地 面 積	726.88平方メートル	高 さ	32.075メートル
	建 築 面 積	566.17平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	5,515.18 平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	5,515.18平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
集 会 所 等				
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.8 A		
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要	要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	硬質ウレタンフォームt20～50吹付、 押出成形ポリスチレンフォーム t 50～75	
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸にLow-E複層ガラス採用	
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明他高効率設備採用	
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備の導入	
□ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用		
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	天井野縁・野縁受けに京都産木材を使用	
□ 節 水 型 設 備 の 設 置		
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用		
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト・配管材を採用	
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある仕上材を使用	
□ 緑 化 の 実 施		
□ 電気自動車等の充電設備の設置		
■ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナーに宅配ボックスを設置	
■ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	ODP=0の冷媒を使用	
□ そ の 他		

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)